

訴 状

令和●年●月●日

東京地方裁判所 御中

原告 平山 久雄

当事者の表示 別紙当事者目録記載のとおり

損害賠償等請求事件

訴訟物の価額 金 3 0 0 万円

貼用印紙額 金 円

予納郵便料 金 円

第 1 請求の趣旨

- 1 被告は、原告に対し、金 3 0 0 万円、及びこれに対する令和●年●月●日から支払い済みまで、年 3 パーセントの割合による金員を支払え

- 2 訴訟費用は被告の負担とする

との判決並びに仮執行宣言を求める。

第 2 請求の原因

1 当事者

(1) 被告

被告は、●●の法人格である。(甲 1)

(2) 原告

原告は、一般自然人の男性である。

2 事案の概要

(1) 不法行為

嚙矢、去る令和●年●月●日附、被告は●●した。

(2) 右不法行為の認否

原告は、●●したところ、被告は、これに応諾し、署名捺印した。(甲 2)

(3) 内容証明郵便の発布

令和●年●月●日附、慰謝料 3 0 0 万円を求める書面を内容証明郵便にて発布 (甲 3) し、同月●日に被告に送達された。

(甲 4)

しかるに、支払期限である令和●年●月●日までに、右慰謝料金 3 0 0 万円の着金が確認できなかったから、訴額を 3 0 0 万円にして東京地方裁判所に及んだ次第である。(甲 5)

(4) 請求の趣旨

よって本件は、被告が惹起した不法行為の客観的関連性のあ
る慰謝料 3 0 0 万円、及びこれに対する令和●年●月●日 (本

件不法行為のあった日) から支払い済みまで、年 3 パーセントの割合による遅延損害金の支払いを求める事案である。

3 結語

このような経緯で、原告は被告に対し、本件訴訟提起に及んだ次第である。裁判所におかれては、すみやかに請求の趣旨記載の原告請求について認容されたい。

以上

証 拠 方 法

甲号証

添 附 資 料

1	訴訟副本	1 通
2	商業登記簿謄本	1 通

(別紙)

当 事 者 目 録

〒●●●●－●●●●●

東京都新宿区歌舞伎町二丁目●番●号

原告 平山 久雄

(送達場所) 同上

(連絡先) 電話 0 9 0 －●●●●●－●●●●●

〒●●●●－●●●●●

●●県●●市●●区●町●丁目●番●号

被告 ●● ●●

代表者代表取締役 ●● ●●

(送達場所) 同上